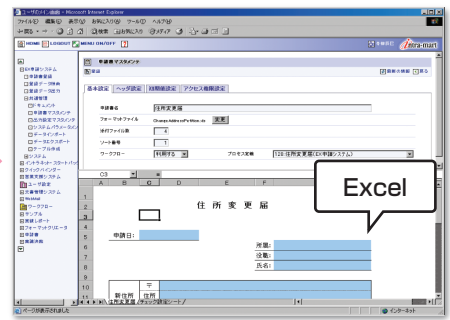
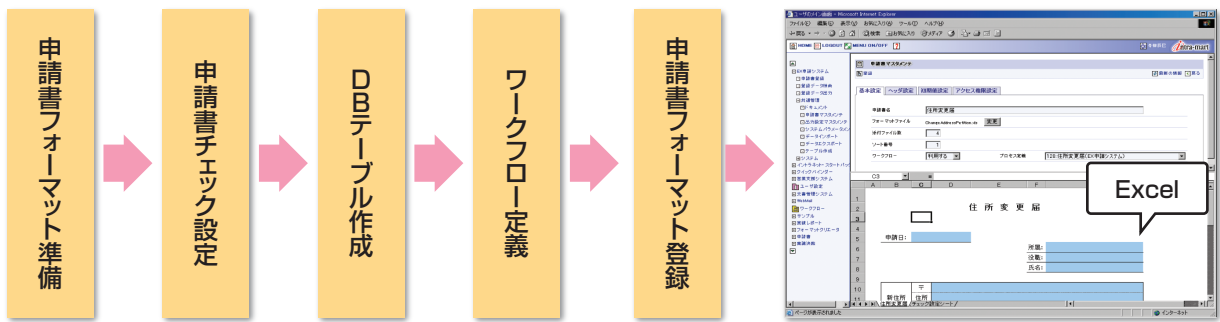


既存の Excel 申請書様式を簡易に Web 化 ワークフローの申請画面を ノンプログラミングで構築できます

IM-EX 申請システム

既存の Excel の申請書様式を、簡易な設定で Web 化することが可能です。Excel の書式設定やマクロなどが利用でき、事前に設定しておくことで入力チェックもできます。入力したデータはデータベースの指定のテーブルに格納されるため、事後の改竄を防止します。設定のみのノンプログラミングで構築でき、プログラム言語の知識は不要です。

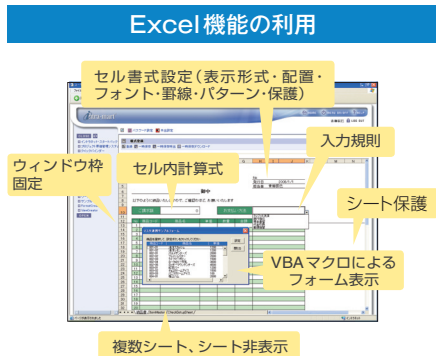


登録申請画面

Excelで作成された申請書フォーマットを入力画面として表示。書式設定やマクロなどの機能も使用できます。

既存の Excel を 申請画面として Web 化

書式設定やマクロは Excel の機能をそのまま利用でき、リソースを有効活用できます。



- データを入力する様式登録画面 (入力様式) には、セル内計算式や入力規則といった Excel の機能を利用できます。
- 独自の VBA マクロも記述できます。

設定のみの ノンプログラミングで構築

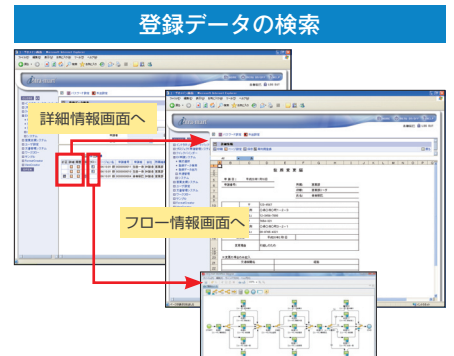
設定のみで Excel ベースの申請ワークフローを作成できるので、短期間でシステム化を実現。プログラム言語の知識も不要です。



- 様式登録画面に「選択したユーザに紐付く情報」と「日付 (デフォルトはシステム日付)」を初期値として設定できるので、入力の手間が省けます。

登録データはデータベースに格納 高い再利用性を実現

登録されたデータはデータベースの指定のテーブルに格納し保護されます。データベースに格納されることで事後のデータ改竄を防止でき、登録されたデータの再利用性を保ったまま確実な管理を実施します。



- 権限設定に応じて案件ごとの履歴データとワークフロープロセスが参照できます。
- 登録データの検索条件にはシステム共通項目の他に登録データも指定できます。